

【 臨床研究に関する情報の公開 】

肺癌で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願いについて

項 目	内 容
1. 研究課題名	非小細胞肺癌における遺伝子パネル検査の実態調査
2. 研究の対象者	令和2年 6月 1日から 令和4年 6月 22日の間に、当院で肺癌用の遺伝子パネル検査を受けられた方
3. 研究期間	令和 4年 6月 24日 ～ 令和 4年 12月 31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 腫瘍内科 研究責任者：腫瘍内科 竹下 純平
5. 本研究の意義・目的	非小細胞肺癌において遺伝子パネル検査が保険適応となり、当院においても遺伝子パネル検査が実施可能となった。当院における遺伝子パネル検査の診断成功率、検査が有用であったかの検証なされておらず、実態把握のための後ろ向き検討を計画した。当院における遺伝子パネル検査体制の改善点を見出すことが可能であり、よって意義がある。
6. 研究の方法	本研究は、診療録（カルテ）から得られた臨床データを利用して研究を行います。臨床データとしては以下を使わせて頂き、それぞれの関連を検討させていただきます。個人を特定可能な情報は解析に用いません。（使用する臨床データ）年齢、性別、臨床病期分類、組織型、診療日程、転帰、用いた遺伝子パネル検査の種類、遺伝子変異、遺伝子異常
7. 研究に用いる試料・情報の種類	臨床検査データ（血算、生化学検査）、画像診断データ（CT、MRI）
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腫瘍内科 竹下 純平
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腫瘍内科 竹下 純平 電話：06-6458-5821（代表）